

平成29年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
36302	アロマセラピー Aromatherapy	原尻 浅世	専門	1	選択	1.2年 前期

科目の概要

天然の植物から採れる精油(香り:エッセンシャルオイル)を使って行う、アロマセラピー。
自然療法として、美容や健康、介護など、日々の生活に役立つ方法を修得し、講義と実習を通じて学んでいきます。

学修内容	到達目標
① アロマセラピーについて知り、説明できるようになることを目標とする。 ② 精油が何かを知る。 ③ 香りが心と身体に与える影響を理解する。 ④ 自然療法として、生活に役立てる方法を学ぶ。 ⑤ 実際にどのように使うか、実習を通して知る。 ⑥ 実習の際、必要な精油を選択する事を判断する。 ⑦ 香りの違いを理解する。	① アロマセラピーについて理解ができる。 ② 精油についての理解ができる。 ③ 香りを嗅ぐだけでなく、健康やスキンケアに役立てることができる。 ④ クラフトを通して、生活に取り入れることができる。 ⑤ 自分以外の人にも役立つ方法のトリートメントができる。 ⑥ 自分のタイプにあった精油の選択ができる。 ⑦ 似た香りの違いを理解する。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	講義中、実習に積極的に取り組み、作品を完成させることができる。
	働きかけ力	
	実行力	実習品を実際に使用して体感し、感想が書ける。
考え抜く力	課題発見力	自分に必要なもの、テーマに沿ったものを見極めることができる。
	計画力	
	創造力	固定観念にとらわれず、独創性のある考えや作品を作ることができる。
チームで働く力	発信力	感想カードのテーマに沿った内容を的確な文章で表現できる。
	傾聴力	人の意見を確認、尊重し、自分の意見を述べるができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など講義に支障をきたす行動をせず、授業を円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト:アロマセラピー検定 公式テキスト 2級(公益社団法人 日本アロマ環境協会 発行)
材料費:5500円(アロマクラフト、コスメ代すべて含む)
参考文献:なし

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連:なし
資格との関連:アロマセラピー検定 2級

学修上の助言	受講生とのルール
アロマセラピー検定試験受験希望者は、資格試験に向けて学習することも可能です。 その際、香りの試験があります。 授業の進み具合に応じて小テストを行い、講義最終日に試験を行います。	授業中、配布した資料は必ず毎回、持参すること。 授業で作成したコスメクラフトは使用して、次回の感想カードに感想を記入。 携帯電話の電源は切り、カバンにしまっておくこと。

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
筆記試験	60	①	✓	・アロマセラピーの基本を理解したかを評価。 ①問題を適切に捉え、回答できるか。 ②重要な点を押さえているか。 ・学習内容の理解度の確認。
		②	✓	
		③	✓	
		④		
		⑤		
		⑥		
		⑦		
小テスト	10	①	✓	・授業中の小テストの点数の平均を判定。 ・授業内容を理解できているか確認。 ・出題範囲は、各時点までの授業で学習した内容とする。
		②	✓	
		③		
		④		
		⑤		
		⑥		
		⑦		
レポート				
成果発表 (口頭・実技)	20	①	✓	・毎回、授業の終わりに、当日の授業内容の理解度の確認と授業の感想、実習品を使用した感想をカードに記入。 ①個人の感想、表現の仕方など明瞭に表現されているか。 ②テーマを的確に捉えて、論理的な文章で論じているか。 ③実習品を使用し、感想が書けているか。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤		
		⑥		
		⑦		
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	(主体性) ・受講態度(遅刻、欠席、学習意欲欠如、課題やその他の提出物の未提出、忘れ物、グループ活動への非協力など)が見られる場合は減点する。 (規律性) ・6回以上の欠席は0(放棄)判定となる。 (傾聴力) ・相槌やうなずきなど、話を聞く姿勢ができていないこと。 (実行力) ・実習に積極的に参加し、周りの生徒と協力し合える。 (課題発見力) ・小テストに向けて予習を行い、期末試験に向けて復習ができていないこと。 (創造力) ・テーマに沿った実習作品を完成できない。 (発信力) ・発言や感想カードに記載する際、相手に分かり易く伝わるような話し方、記述ができていないか。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤		
		⑥		
		⑦		
その他				
総合評価割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベル A(優)の基準	到達レベル B(良)の基準
・筆記試験、小テスト、感想カードにおいてアロマセラピーの歴史や環境全般に渡り、基本が理解できている。	・筆記試験、小テスト、感想カードにおいてアロマセラピーの基本ができていない。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	・アロマテラピーについて ・香りのイメージ体験 ・検定試験について ・精油を使ったコスメ作り(ボディソープ)	講義、実習、感想カード	・自分の香りのイメージを、わかりやすく表現できるか。	(復習) 教科書を読んで復習する。	40	主体性
2週 /	・精油の基礎知識 ・利用方法の体験実習	講義、実習、感想カード	・積極的に実習に参加しているか。	(復習) 授業内容の復習	40	実行力
3週 /	・精油の製造法について ・精油を使ったコスメ作り(バスソルト)	講義、実習、感想カード	・製造法の特徴を理解する。	(復習) 授業内容のポイントを理解する。	40	実行力
4週 /	・精油(エッセンシャルオイル)の説明 ・精油を使ったコスメ作り(お肌にあった化粧水作り)	講義、実習、感想カード	・精油には色々な種類と作用が有ることを理解する。	(復習) 授業中、チェックしたところを復讐	40	課題発見力
5週 /	・精油の安全な使い方 ・ブレンドにチャレンジしてルームスプレー作り	講義、実習、感想カード	・自分好みのルームスプレーを作ることが出来る。	(復習) 安全については大切なので、しっかり覚える。	60	実行力
6週 /	・ハンドトリートメントを学ぶ ・目的に合ったオイルを作り、ハンドトリートメントの実習	講義、実習、感想カード	・積極的に実習に参加し、実践しているか。	(復習) 次回の小テストに向けて、復習をする。	60	傾聴力
7週 /	・安全な使い方についての復習 ・アロマテラピーの利用法①	講義、感想カード、小テスト	・小テストで、今までの授業内容を理解できているか。	(復習) 行った小テストで、苦手だった部分の復習	60	規律性
8週 /	・アロマテラピーの利用法② ・精油を使ったコスメ作り(ボディクリーム)	講義、実習、感想カード	・利用法による基材の種類を理解する。	(復習) 授業内容の復習	40	実行力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	・アロマセラピーの利用法③ ・精油を使ったコスメ作り(バスボム)	講義、実習、感想カード	・利用法による注意事項を学ぶ。	(復習) 利用法について整理して確認する	60	実行力
10週 /	・アロマ石けん作り	講義、実習、感想カード	・独自のオリジナルなアロマ石けんを作成できたか。	(復習) 今までの授業内容の復習	60	発信力
11週 /	・アロマセラピーの歴史(古代～近代)	講義、感想カード、小テスト	・アロマセラピーの成り立ちを理解する。	(復習) 歴史について整理して復習する	60	規律性
12週 /	・アロマセラピーの歴史(近代～現代) ・アロマクラフト(目的別サシェ作り)	講義、実習、感想カード	・独自のオリジナルなサシェを作成できたか。	(復習) 近代、現代の歴史について整理し復習する。	60	創造力
13週 /	・アロマセラピーと地球環境 ・アロマクラフト(文香作り)	講義、実習、感想カード	・地球環境との関わりを理解できたか。	(復習) 授業内容の復習	60	主体性
14週 /	・アロマセラピーのメカニズムについて ・精油を使ったコスメ作り(ボディジェル)	講義、実習、感想カード	・アロマセラピーが心身に作用する経路を理解する。	(復習) 心身に作用する経路をしっかりと理解し、授業内容の復習	60	主体性
15週 /	・アロマセラピーに関する法律 ・総まとめ ・試験	講義、試験	・アロマセラピーに関わる法律を理解する。	(復習) 授業内容の復習	60	実行力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力